

国の動向を最大に注視する一方で、 言うべきことはしっかり訴えよ

新政権の方針には、自動車関連諸税の暫定税率の廃止、子ども手当の創設、後期高齢者医療制度の廃止など市民生活に大きく影響を与えるものが含まれており、未曾有の不況とともに、市民生活がますます疲弊するのではないかと危惧しているとして、次のような質問があった。

市長の政治姿勢

今後のまちづくり

問 市長の観光都市にした
いとの発言は唐突と思うが、
どんなまちの姿を描いてい
るのか。また、それを実現
する方策があれば聞きたい。



2月下旬に見ごろを迎える普光寺の臥龍梅

答 九州新幹線の全線開業
及び有明海沿岸道路の三池
港インターまでの延伸など
交通インフラ構築のタイミ
ングや近代化遺産群を取り
巻く昨今の状況を絶好の機
会ととらえ、種々の観光振
興策で交流人口の増加を図

ることがにぎわいを呼び戻
す地域活性化策の一つとし
て重要と認識している。

観光都市を目指すには、
長期的な視点で取り組むこ
とが重要であり、まずは環
境美化や景観の保全及びホ
スピタリティーの育成など
観光都市と呼びにふさわし
い土壌の形成に取り組むこ
とが大切である。

そのための方策について
は、市民意見等も踏まえ、
現在策定中の総合計画後期
基本計画に反映したい。

介護の課題

問 介護保険認定調査につ
いては結果までに時間がか
かることなど課題が見える
が、現状をどう考えるか。

答 二十一年中の要介護認
定基準や調査方法の見直し
等の結果、十月と十一月の
区分変更申請件数は二十年
同期の二倍となり、申請者
数を押し上げている。また、
調査項目に係る特記事項の
記載がより審査判定に重視

されるようになり、その記
載に時間を要し、調査一件
当たりの時間が増加した。

そのほか、認定調査員の
退職等で件数増へ十分対応
できなかったことが認定結
果が出るまでに時間を要す
る状況を招いた。さらに更
新申請では、申請受付開始
日の月初めに集中している
が、応援体制を組み、早い
日程での調査に努めている。
申請件数が増加傾向にあ
る中、調査内容の充実が求
められており、体制を含め
た検討をしていきたい。

教育行政

新型インフルエンザ の影響

問 新型インフルエンザの
集団発生により学級・学年
閉鎖を実施しているが、不
足した授業時間の対応はど
うするのか。

答 本市では、学校教育法
施行規則の標準授業時間数
よりも一週間当たり一時間
以上多くの時間割を編成し

ている。それでも不足する
授業時間の補充には、五時
間から六時間への時間割の
変更、始業式前後に授業を
行うなど学校行事運営の工
夫、インフルエンザ集団感
染防止で取りやめた学校行
事等の時間の活用、冬期休
業期間の短縮などの方策を
各学校で検討し、確保する。

下水道事業

問 人口減少等を見きわめ
下水道整備の決着点を決め
る決断も必要と思う。新た
な整備への見解を聞きたい。

答 次の下水道事業認可区
域拡大の検討時期は、現認
可区域の約七割が整備完了
する二十五年度ごろを見込
んでいる。

認可区域の拡大に当たっ
ては、地域の地理的条件や
人口密度等の効率性の観点
及び厳しい財政状況や人口
減の社会情勢などの変化を
踏まえ、地域実情や効率性・
採算性を考慮して拡大する
区域を決定したい。